

# HuMA News Letter

## 2010年度国際災害看護研修を実施 ～日本医科大学 千駄木キャンパスにて～

2011年2月26日(土)～27日(日)の2日間、東京千駄木の日本医科大学教育棟におきまして、2010年度国際災害看護研修を実施しました。看護研修には北は北海道、南は福岡から14名の看護師の方々が参加され、熱心に講義を受講されました。

外部講師として、日本医科大学救命救急センターの志村知子看護師、聖マリア病院国際部の浦部大策医師、東京医学研究センターの李権二医師、筑波大学人間総合科学研究科の松井豊教授をお招きしました。



講義風景



熱心に講義に耳を傾ける受講生

研修初日は開講式、オリエンテーションに引続き「HuMA設立までの経緯と実際の活動」「国際災害看護の概要について」「主な国際災害看護活動」「国際災害看護活動の実際」「国際災害看護活動での創傷の基礎」の講義がされました。



グループ討議



熱心にグループ討議

研修2日目は「国際災害看護活動での感染症の基礎と看護」「国際災害看護活動での小児看護」「災害によるストレス反応」の講義が行われました。

研修終了にあたって14名全員にHuMA看護研修終了証を発行致しました。



3班に分かれてグループ討議



講義風景



○×テスト風景



講義風景

参加された看護師の方々の感想として、「2日間は長いと感じていたが、終了時には大変短く感じた」また「どれも実際の経験に基づくもので、興味深い内容であった」、「他の参加者たちと意見交換が出来、親近感を持った」「同じ思いの方たちと話す機会を持って、有意義であった」等々アンケートに多く寄せられていました。

## 今年のパシフィック・パートナーシップ2011は不参加

昨年2010年6月に実施しましたアメリカ軍主催、防衛省自衛隊と共同医療支援の「パシフィック・パートナーシップ2010」にHuMAは参加しましたが、本年同様の「パシフィック・パートナーシップ2011」には参加しないことに決定しました。

これはパシフィック・パートナーシップ2010終了後、HuMA理事会での討議、HuMA会員に対する意見聴取の結果、参加者の多くは非常に良い経験になったとの見解でしたが、他の多くの意見では自衛隊とのコラボには問題ないが、アメリカ軍主催ということに疑問を感じておられる方が多かったのが理由です。

現在、他のNGOで国際緊急医療・衛生支援機構(iems-Japan イームスジャパン)を通じて、パシフィック・パートナーシップ2011に関して、HuMA会員が個人参加出来ないか検討中です。

## 会員募集・寄付金のお願い

HuMAでは本会の活動方針にご賛同いただける会員・賛助会員及び活動資金の寄付金を随時募集しております。  
資料請求のお問い合わせ、銀行振込の場合で領収証をご希望の場合、また**寄付者の掲載について匿名をご希望の方**は下記事務局までご連絡を頂きますようお願い致します。

### 寄付金受付先

[銀行]

みずほ銀行 根津支店 普通預金口座 8010278  
特定非営利活動法人 災害人道医療支援会 理事長 鶴飼卓

[郵便局]

口座No. 00190-6-569149  
口座名: 特定非営利活動法人 災害人道医療支援会

ただいまの会員数**449名**  
・正会員98名・登録会員232名  
・賛助会員119名  
(2011年2月現在)

発行＝特定非営利活動法人災害人道医療支援会  
連絡先＝サポート事務局 〒154-0024東京都世田谷区三軒茶屋1-24-1シャコーポ308  
TEL/FAX:03-3413-7510 Email: tso@huma.or.jp ホームページ <http://www.huma.or.jp>